



じんのうち ゆうじ
陣内 雄次

職名・職位 教授

担当科目 シティライフとまちづくり, 住宅論, 都市政策論, ゼミナールⅠ, ゼミナールⅡ, 卒業研究Ⅱ, 卒業研究

学位 1998年3月 博士(学術)(金沢大学)

研究分野 都市計画学(まちづくり)、住居学

研究キーワード 子どもや若者のまちづくり参画、まちづくり学習、住居、都市計画

研究業績

著書

- 2000年9月 『世の中を変えて生きる 一学校・家庭・職場・ボランティアで,身近にできる社会変革の実践マニュアルー』(共訳,嵯峨野書院)
- 2004年9月 『まちづくり教科書 第6巻 まちづくり学習』(分担執筆,日本建築学会編,丸善)
- 2007年10月 『コミュニティ・カフェと市民育ち 一あなたにもできる地域の縁側づくりー』(共著,萌文社)
- 2013年3月 『地方都市の再生戦略』(分担執筆,川上光彦編著,学芸出版社)
- 2020年10月 『コロナ禍を乗り越え新しい地方自治のあり方を考える とちぎ自治白書2020』(分担執筆,とちぎ地域・自治研究所編,随想舎)

論文

- 1995年10月 「カナダにおける高密度高層住宅地の変遷と都市計画の対応 一バンクーバー市ウエストエンド地区を例に一」(共著)『都市住宅学』第11号,都市住宅学会
- 1996年8月 「カナダにおける広域圏計画の変遷と課題 一広域バンクーバー都市圏を例に一」(共著)『都市計画論文集』第31号,日本都市計画学会
- 2002年12月 「住宅の寿命観と中古住宅需要に関する日米比較研究 一住宅管理の社会的支援に関する研究一(第3報)」(共著)『日本建築学会計画系論文集』第562号,日本建築学会
- 2003年4月 「まちづくり学習の授業開発(第1報)一授業展開および授業内容・方法の検討一」(共著)『日本家庭科教育学会誌』Vol.46, No. 1,日本家庭科教育学会
- 2016年3月 「高校生参画のまちづくりに関する一考察 一栃木市「若者の居場所づくり事業」を事例に一」(共著)『宇都宮大学教育学部研究紀要』第66号,宇都宮大学教育学部
- 2019年6月 「若者の学びが創出するローカル・ガバナンスの可能性」(共著)『関係性の教育学』第18巻1号,関係性の教育学会
- 2020年8月 「住まい・まちづくり学習とSDGs(その2) 一持続可能な社会づくりの担い手を育む学び一」(共著)『宇都宮大学共同教育学部教育実践紀要』第7号,宇都宮大学共同教育学部
- 2021年3月 「高校生のまちづくり参画とSDGsのコラボレーション 一その可能性と課題を探る一」『宇都宮大学教育学部研究紀要』第71号,宇都宮大学共同教育学部
- 2022年2月 「アーバンビレッジ再考 一シアトル市の取組からの考察一」『武蔵野大学環境研究所紀要』第11号,武蔵野大学環境研究所
- 2022年6月 「SDGsと地方自治体の自分時化に関する一考察」『共生科学』Vol.13, 日本共生科学会
- 2023年6月 「住民管理の視点を踏まえた街正公園の利用に関する研究」(共著)『市政研究うつのみや』第19号,うつのみや市政研究センター

社会的活動		<p>【社会的活動】</p> <p>2001年4月 日本都市計画学会・学術委員（2004年3月まで）</p> <p>2005年9月 特定非営利活動法人宇都宮まちづくり市民工房・理事長（2019年5月まで）</p> <p>2011年10月 とちぎ観光リーダー育成塾・講師（2013年3月まで）</p> <p>2015年4月 栃木県教育委員会・委員（2023年12月まで）</p> <p>2015年4月 栃木県国体準備室広報・県民運動専門委員会・委員長（2022年10月まで）</p> <p>2019年4月 武蔵野大学サステナビリティ研究所・客員研究員（～現在に至る）</p> <p>【競争的資金】</p> <p>1996年4月 （社団法人北陸建設弘済会）第2回北陸地域の活性化に関する研究助成事業「地方都市の都市計画におけるパラダイムシフトと対応策に関する研究（北陸地域を例に）」</p> <p>1998年4月 （社団法人北陸建設弘済会）第4回北陸地域の活性化に関する研究助成事業「北陸地方中小都市の中心市街地活性化とサステナブルコミュニティ形成に関する研究（北陸地域を例に）」</p> <p>2003年4月 財団法人大川情報通信基金研究助成「大都市圏周辺地域におけるSOHO・テレワークの実態とその可能性に関する研究 ―栃木県を例に―」</p> <p>2013年4月 科研費・挑戦的萌芽研究、課題番号25560025「応急仮設住宅におけるコミュニティづくりに関する実践的研究―いわき市を事例に―」2013―2014年度</p> <p>2021年4月 科研費・基盤研究（C）、課題番号21K02596「SDGs11とまちづくり学習 ―持続可能なまちづくりに向けて―」2021―2023年度</p>
略 歴		<p>1982年6月 University of Washington, College of Architecture and Urban Planning, Department of Urban Planning 卒業</p> <p>1989年11月 University of British Columbia, Faculty of Graduate Studies, School of Community and Regional Planning修了 修士（Planning）</p> <p>1998年3月 金沢大学自然科学研究科・地球環境科学専攻修了 博士（学術）</p> <p>1982年7月 株式会社ラウム計画設計研究所（研究員）</p> <p>1985年7月 財団法人社会開発総合研究所（主任研究員）</p> <p>1991年8月 財団法人地域振興研究所（主任研究員）</p> <p>1998年6月 株式会社計画情報研究所（主任研究員）</p> <p>1999年4月 宇都宮大学教育学部助教授</p> <p>2007年4月 宇都宮大学教育学部教授</p> <p>2020年4月 武蔵野大学非常勤講師（「まちづくり入門」担当、～現在に至る）</p> <p>2021年3月 宇都宮大学名誉教授</p> <p>2021年4月 宇都宮共和大学シティライフ学部教授（～現在に至る）</p>
所属学会		日本都市計画学会, 日本建築学会, 日本地方自治研究学会, 関係性の教育学会, 自治体学会, 日本共生科学会
学生・社会へのメッセージ		これまでの研究機関, 大学, 市民活動団体などでの実践と経験を活かし, 子どもや若者のまちづくり参画, まちづくり学習をメインテーマに, その周辺領域も含めた幅広いテーマで教育及び研究活動に取り組んでいます。